

(別紙4(2))

事業所名: 有限会社 さくらの里

目標達成計画

作成日: 令和 5 年 3 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	外部評価のための家族アンケートを説明なしに送付した。	家族の意見を正確に汲み取る。	家族アンケート用紙に別紙で家族の意見を汲み取る機会となる旨を伝え、外部評価機関名、開示状況を記載する。	1ヶ月
2	11	今までも何かがあればそのつど取り組んでいたが、ハラスメントの定義や、対応が場削的であった。	各種ハラスメントをなくし、職員間の意見の反映につなげる。	朝の申し送りの時間を利用し、施設長及び管理者が定期的に聞きとり対応していく。ハラスメントの研修を行う。	6ヶ月
3	35	消防訓練を始め、いままでの自然災害対策はそれらからの避難を中心としたものであった。	感染症対策も含め、自然災害に対し、その後の事業継続を念頭に対応していく。	業務継続計画(BCP)をスピード感を持って策定し、できるだけ早く運用できるよう取る掛かる。	8ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。